

雪かき道場が参加者に与える印象と支払い意志額の分析

鹿嶋功貴^{*1}・○関健太^{*1}・上村靖司^{*2}

1. はじめに

一般に雪かきは「辛い」、「きつい」と言われるが、雪かき道場の参加者からは「楽しい」、「人のためになって嬉しい」という声を聞く。鹿島ら¹⁾は、雪かき道場の参加者アンケートの自由記述欄に注目し、テキストマイニング分析を行い²⁾、参加者は「楽しい」という印象が強いことを裏付けた。本報告ではその結果を踏まえて、2015年冬に参加者に対して行った追加アンケートの分析結果を報告する。

2. テキストマイニング分析

2008～2014 年のアンケート回答者 596 人中 417 人が自由回答欄に何らかの記述をしていた。雪かき道場の実施回数は約 40 回でそのうち 28 回分の自由記述データが残っていた。自由記述回答率は 70%であり、そのデータを使用してテキストマイニング分析を行った。

図1に共起ネットワーク分析の結果を示す。図の実線の楕円で囲まれている部分に注目すると、「雪かき」「楽しい」という語が多く抽出されている（円が大きい）、また比較的強い共起で結ばれている（線が太い）ことから、全体的に参加者が「雪かきを楽しい」と感じていた。特に雪かき未経験者や非積雪地帯に住む人が多い初級参加者は、雪かきを新鮮な体験であると思い、楽しいと感じたのではないかと考えられた。

アンケート調査を行った。結果を図 2 に示す。「新鮮さ」が特に初級で際立って高いスコアを示した。また、「新しい出会い」は級に関係なく 4.0 以上であり、人と人との交流が楽しさを感じさせる大きな要因になっていた。

参加者に「雪かき道場の参加費（食費・宿泊費を除く）として、支払える金額を記入してください」という質問をした結果、雪かき道場の通常の参加費である 1000 円よりも 2000 円以上高く支払ってもよいと考えていて、特に非積雪からの参加者ではさらに 1000 円高くてもよいと回答した。

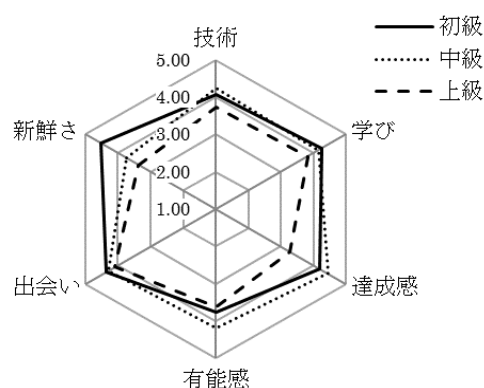


図2 級ごとと平均のレーダーチャート

4. まとめ

2015年の雪かき道場参加者に対して、レーダーチャートを作成させた結果、初級参加者は「新鮮さ」が一番楽しい要因であり、高い値を示した。このことから、テキストマイニング分析の結果から考察した、「雪かき自体が初めての経験であり、新鮮なものであったから」ということは正しかったと言える。払ってもよいと思う参加費についての問いに対しては、参加者全体の平均では雪かき道場の通常の参加費 1000 円よりも 2000 円以上高く支払ってもよいと回答した。

これまで「辛い」、「きつい」と言われていた雪かきであるが、雪かき未経験者にとっては、新鮮な体験であることから、積極的に非雪国に向けて発信すべきである。

参考文献

- 1) 鹿嶋功貴, 上村靖司, 木村浩和: 第 30 回寒地技術シンポジウム (2014 年・札幌), 雪かき道場が参加者に与える印象のテキストマイニング分析
- 2) 樋口耕一 (2012): 「社会調査のための計量テキスト分析—内容分析の継承と発展を目指して—」株式会社ナカニシヤ出版 (ISBN: 978-4-7795-0803-5 C3036), p1-16

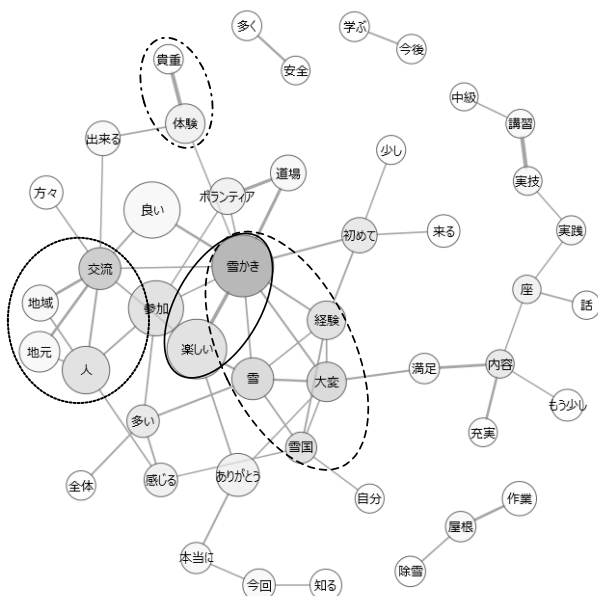


図1 アンケート全体の共起ネットワーク

3. 2015 年の追加アンケート

2015 年の雪かき道場において、「楽しさ」を感じた内容について、「新鮮さ」「技術向上」などの6項目について5段階評価で記入するレーダーチャートによる

*1 長岡技術科学大学大学院工学研究科
*2 長岡技術科学大学機械創造工学専攻